

2025.1月 190号

ずーっといっしょ

※社協だよりはみなさまから頂いている会費で発行しています。



発行
社会福祉法人
松川町社会福祉協議会
〒399-3303
長野県下伊那郡松川町
元大島2930-12
電話 (0265) 36-3778
FAX (0265) 34-1062
印刷所
ユニプリント(株)

http://www.matsukawa-shakyo.net



コミュニティ・カフェ

「編み物」講座にご参加の皆さん

コミュニティ・カフェの編み物講座では、現在クラフトバンドを使った作品作りに取り組んでいらっしゃいます。

7ページに講座の様子を掲載しておりますので、併せてご覧ください。

「表紙!?! 困った～」素敵な笑顔ありがとうございます!

わたしの宝物



原田

下平 勝男さん(93歳)

私の宝物は『^{ごんぎょうようてん}勤行要典』です。
20代の頃から毎朝5回、毎晩3回読経を続けています。お経は自然と覚えらるもので、普段この経本を使うことはありませんが、私の宝物です。

読経することで御本尊様とつながれるからこうして元気でいられる。「南無妙法蓮華経」は10分でも1時間でも自分が御本尊様と繋がれたと感じるまで唱えることが習慣です。



- ①ずーっといっしょりレー／わたしの宝物
- ②新年の挨拶／食材のご寄付
- ③赤い羽根共同募金

- ④一人暮らし全体交流会／りんご風呂
- ⑤災害ボランティアセンター立ち上げ訓練
- ⑥今年の抱負

- ⑦コミカフェ通信／支援センターより
- ⑧ありがとうコーナー／行事予定／ちおんば 他

新年の挨拶

松川町社会福祉協議会 会長 水野一昭

令和7年を迎え、新年のお慶びを申し上げます。

町民の皆様には、社協事業、ボランティア活動など福祉活動にご参加、ご協力いただきありがとうございます。

地域福祉事業を充実させるために、2月に行われる福祉を考える集会、三地区で行われる福祉懇談会を通じて、福祉の課題や問題点、要望などを掘り起こしてまいります。

いつ起こるか分からない東南海大地震。又、地球温暖化の影響で世界各地で大雨による洪水、土砂災害が多発しています。社協でも、被災者とボランティアを結びつける災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を毎年実施しております。その中で隣近所の皆さんとの助け合いが大事なことが分かってきました。地域のつながりを大切にする取り組みを考えたいと思います。

町民の皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年を迎えて

松川町福祉を考える会 会長 原 節子

明けましておめでとうございます。

日頃は地域活動やボランティア活動にご協力いただきましてありがとうございます。毎年の一円募金運動、始まって2年目のペットボトルキャップの回収は、夏の暑さに比例してか予想を上回る量が集まりました。また、ふれあい広場でのバザー用品の提供やお買い上げでのご協力ありがとうございました。

さて、新年を迎えると福祉を考える集会が開かれます。今回は生活の中での困りごとや心配事があった時、何処に誰に相談すればいいのか？子どもの事はばかりでなく、介護や仕事等様々な年代にわたる悩み、そんなことへの一助になるのではと、子ども食堂等を運営しているNPO法人ハグさん、命と生活を守るNPO法人はなぶさ学園さんのお話をお聞きします。

2月15日(土)午後1時～中央公民館えみりあホールです。多くの皆様のご参加をお願いいたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。



ルビコン株式会社松川事業所様・アルプス中央信用金庫上片桐支店様・
飯田信用金庫大島支店様より食材をお預かりしました



たくさんの食材をありがとうございました。

食材を必要とされている町内の皆様へ、お渡しさせていただきます。





ひまわり荘 巳年の皆さんの抱負



片桐カツエさん

ひまわり荘へ休まな
いように来たいと思
います。



藤井和子さん

後は長生きするだけ。
ひまわり荘へ来て
お世話になります。



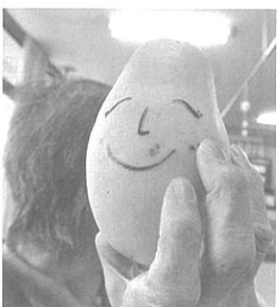
金田すみ子さん

懐かしい人たちに
会えるもので、楽し
みで来ます。



熊谷英子さん

ここ（ひまわり荘）
へ来ると色々甘えら
れる。来るのが楽し
みの。



青木幸子さん

元気でひまわり荘へ
来たい！！

（写真は恥ずかしいので
お家のカリンちゃん♪）



定廣和子さん

私は今まで運良く生
きてきました。今年も
運良く世渡ります。



青山章子さん

週に2冊は本を読
みます。
今年もひまわり荘へ
元気で通います。

前回の巳年（2013）流行語

「今でしょ！」

「お・も・て・な・し」

「じえじえじえ」

「倍返し」

どなたの言葉
だったかな～？



巳年は、新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年と解釈されることもあるそうです。皆さんは何に挑戦しますか？

11月21日 一人ぐらし全棟交流会

今回は「社協 介護支援センターからのお話」と「コモ太君の猿回し」を行い、35名の方が参加してくださいました。介護支援センターからは一人ぐらしの会やコミカフェ、お元気デイ、デイサービス等、心身に合わせたサービスがあること等を話していただきました。また、介護とはどういう状態の人を想像しますか？「介護にならないためにはどうしたらいいと思いますか？」を課題に、グループに分かれて話し合いました。その中で人との関わりを増やす等の意見が多数でした。

おいしいお弁当を食べた後は、コモ太君と相方の井出さんとの掛け合いやコモ太君のアクロバットな演技を楽しみました。芸の途中では、コモ太君が生田の山を眺めて窓から離れない等微笑ましいハフニングもあり笑いに包まれていました。皆さん笑顔で楽しい一日を過ごされました。



ひまわり荘 季節感じる りんご風呂

ひまわり荘の大浴場に松川産の真っ赤なりんごが浮かびました。松川といえば！この季節といえば！りんご！！ですね。ご利用者様に喜んでいただけてなによりです。

ご利用者様の声

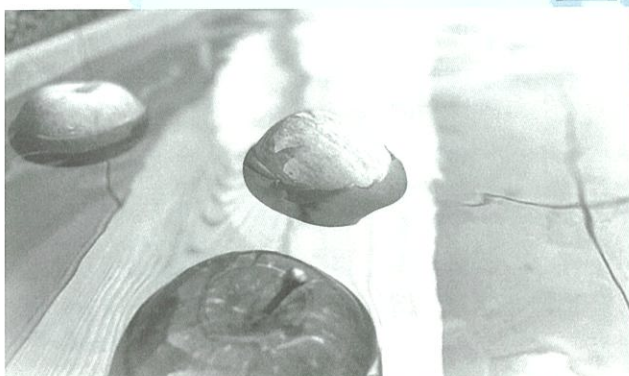
りんごを鼻に近づけて…

りんごの香りがするなあ～



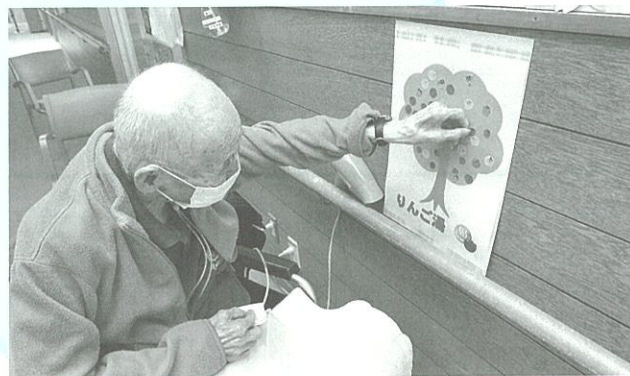
かじる真似をして…

おいしそうだなあ～



りんごをいっぱいに

入浴後もお楽しみは続きます。りんご風呂で温まった後は、ドライヤーで髪を乾かし、りんごの木にりんごシールを貼っていただきました。「やっぱりりんごは赤だな！」と赤いりんごを選ばれました🍏



第20回 松川町 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

11月23日（土）、第20回松川町災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を開催しました。福祉推進委員、民生児童委員、赤十字奉仕団、社協役員、町の総務課・保健福祉課の職員と社協職員が参加。町外からは阿南町役場・社協の方、姉妹都市の牧之原市の皆さんにもご参加いただき、災害ボランティアセンターの運営シミュレーションと防災減災講座を実施しました。



…災害ボランティアセンターとは…

災害ボランティアセンターとは、全国から駆けつけるボランティアの力と、被災した住民の方々のニーズを結びつけるパイプの役割を担い、災害復旧・復興の支援を行う拠点となります。

センターの立ち上げや運営は、被災地社協や県社協を中心として、地域住民、外部ボランティア（災害支援を専門にしている団体、他県からのボランティア、学生など）などによって行われています。

災害ボランティアセンターの運営シミュレーション

役場・社協職員が運営側となり、受付班、派遣班、物資・輸送班に分かれ、センターの立ち上げを行いました。住民の皆さんには、“ボランティアに来た”という想定で、職員が立ち上げたセンターを回っていただきました。職員側は、ボランティアに来ていただいた方をスムーズに、丁寧に被災現場へ送り出し、再びセンターにお迎えできるように、各班工夫し運営しました。



防災減災講座 1

能登半島地震のトイレ事情から

講師：日本防災士会 上野真由氏

防災士の上野さんより、能登半島地震支援に行かれた際の様子、誰もが使うトイレのことをお話しいただきました。参加者の方より「自治会に防災用のトイレの用意はあるので、使うことを想定して年に1回は訓練しておきたい」等、トイレの重要性を再確認いただき感想を多くいただきました。



防災減災講座 2

能登半島地震における被災者の声

講師：飯田ボランティア協会 大蔵正明氏

飯田ボランティア協会大蔵さんからは、能登半島地震時、支援に駆け付けた際に避難所で生活される方たちから聞いた声や、地域で自然災害に備えることについてお話しいただきました。参加者の方からは「自然災害は自分にも起こると想定し、備えたい」と感想がありました。



参加者の方へ担当よりお願いさせていただいたこと…

災害の際には「助けてほしい」と声をあげられない方がいます。松川町で災害があった場合には、そんな方が一人でも減りますように。地元のことを知っている住民の皆さんが、声を拾って必要なボランティアにつなげる役割をお手伝いいただけたらありがたいです。



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金に温かなご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

お寄せいただきました募金は、長野県共同募金会から松川町に配分され、ボランティア団体、NPO 法人、福祉団体などの活動を支援するために使われます。また、安心・安全なまちづくり配分事業として、自治体の防災支援にも役立てられています。皆様からの思いやりに、心より深く感謝申し上げます。

令和 6 年度法人募金にご協力いただいた企業等の皆様【12 月 18 日現在】（敬称略、順不同）

(有)宮澤組 (株)エム・ティ・ケイ (有)佐藤商会 (株)エフプラス
 (有)ホームセンターすまいる (有)アライデンキ グラビアジャパン (株)信州工場
 (有)矢澤業務店 湯澤産業(株) 北原産業(株) (有)スギヤマ自動車電機
 竹村工業(株) (有)矢沢精密電機 (株)林材木店 (有)米山金型製作所
 八十葉建設(株) (有)松川設備工業 (株)川辺製作所 ホクシン工業(株)
 飯田信用金庫大島支店 (有)ライフクリーン 伊那建設(有) 松川サービス(株)
 南信立山サッシ販売(株) 信和サービス(有) (有)協栄精工 (有)松寿園
 多摩川精機(株) (株)エレシン 炭平コーポレーション(株) (株)松川ボデー
 アルプス中央信用金庫上片桐支店 NSK マイクロプレジジョン(株) 松川・モルセラ(株)
 (有)ミヤザワ (株)松川組 (有)こんどう

令和 6 年度募金箱の設置にご協力いただいた店舗等の皆様（敬称略、順不同）

大島郵便局 上片桐郵便局 生田郵便局 A・コープリカまつかわ
 信州まつかわ温泉清流苑 JA みなみ信州松川インター直売所(もなりん)
 信州松川産直組合(あい菜果)

実績報告（令和 6 年 12 月 18 日現在）	令和 6 年度募金額
自治会戸別募金	1,334,261
法人事業所募金	185,000
職域募金	33,120
イベント募金（ふれあい広場）	29,087
個人募金	11,511
町内設置募金箱	6,405
合 計	1,599,384



コミカフェ 行ってみたらば

～編集委員がおじゃましてきました～

第7回

『編み物』 R6. 12. 17(火)

だんだんと年末が近づいてきました。今回は、編み物の講座におじゃまして来ました。

この日、11名の皆さん（表紙のお写真の皆さん）が集まってクラフトバンドでそれぞれの作品作りを行っていらっしやいました。皆さんすでに複数の作品を作ってくれたとのことで、どんどんと作業が進みます。「●●さんのここが上手！どうやったの？」「こっちの太いので編んでみたんな」と参加されている方同士で教え合っている姿もありました。

完成した作品を見せていただいていると「このかごはもう3つ目。先に作った2つはね、お嫁さん達にプレゼントしたの。丈夫だから喜んでもらえるのよね」と嬉しそうにお話ししてくださった方もいらっしやいました。自分で使うのもいいけれど、贈る人の顔を思い浮かべながら作るのも素敵ですね。



＝コミュニティ・カフェ＝

●場所 上片桐地区公民館 ●時間 月曜日～金曜日

●対象者 65歳以上で介護認定を受けていない方

●利用料 1回500円（送迎代込、昼食代別）

◎お申し込み、お問合わせ

・役場包括支援センター ☎ 36-6800

・コミュニティ・カフェ ☎ 37-3489

社協のレンタル用品ご紹介

… 介護支援センター
からのお知らせ …

簡易的な車いすや手動式の介護ベッド、数台の電動介護ベッドを社協で管理し町民の方に貸し出しをしています。介護保険を申請し、要支援の方と要介護1の軽度の方や介護保険を申請していない方が対象になります。要介護2以上の方は、介護保険でご本人の身体状況に合った機能のある介護ベッドや車いすのレンタルへ変更をお勧めします。

車いすは、無料貸し出しです。長い距離を歩くのは難しいため旅行先へ持っていきたいなど、一時的に借りていただくのに便利だと思います。介護ベッドは、返却時に消毒代がかかりますが、毎月のレンタル料はかかりません。膝が痛くて立ち座りに大変さを感じるようになった方にはベッドがあると調子が良いかもしれません。

生活の中でちょっとした大変さをケアマネジャーに相談をしてみてください。生活環境や困っている事を一緒に考えさせていただきます。



松川町社会福祉協議会 行事予定

※開催については感染症の影響により、中止となる場合がございます。

- ◆いちごサロン 日時／2月14日(金)・3月14日(金)
午前10時15分～午後0時15分
場所／まつかわすたいるプラザ「ぶらっと」
◆くらしの相談 日時／2月20日(木)・3月19日(水)
午前9時～正午
場所／松川町中央公民館えみりあ



このマークがついた事業には、社協会費が使われています。いつもご協力ありがとうございます。
※今回の記事の中にも使用されています。ぜひ探してみてください。

松川町マレットゴルフ同好会様より
ご寄付をいただきました ♪♪♪

11月7日(木)、松川町マレットゴルフ同好会様より40,000円をご寄付いただきました。地域福祉のために大切に活用させていただきます。



赤い羽根募金 助成活動紹介

赤い羽根共同募金は、誰でもできる大きなボランティアです。

皆さまからお寄せいただきました共同募金は、町内の地域福祉を担う団体の活動資金にあてられています。あなたの思いやりの心が、誰かの力になっています。松川町共同募金委員会の審査委員会で配分が決定され、助成金をもとに行った活動をご紹介します。(令和5年度実績)

おせち料理宅配事業 150,000円

ボランティアグループほっかぽかの会の皆さんが年末におせち料理を手作りして下さいます。高齢者の一人暮らし世帯や高齢夫婦世帯の、ご希望の方にお届けします。



ちあんなは 職員のひとりごと

私は現在、自宅で農業を営んでおります。退職してから三年、父の後を継ぎ、桃、柿等を栽培しております。実際にすべてを任されてやってみますと今まで見えなかった部分の大変さを身をもろ感じております。自分なりに作業効率を上げようと項目を挙げ、紙に書いて貼ってはあつたのですが、眺めているだけでなかなか一歩踏み出せないのが現状です。

「太陽の塔」で知られる芸術家の岡本太郎さんは「壁は自分自身だ」又、大リーグで記録を塗り替える大谷選手は「無理だと思わないこと。無理だと思ったら終わりです」と。

お二人の言葉から、乗り越えよう。壁は自分自身の内にあつた。自分は、この壁を乗り越えることができるのか。

M・K